
現代社会の課題とコミュニケーション

課題レポートについて

課題レポートについて

- 各自が気になる現代社会の課題を具体的に1つ取り上げて、以下の3つの視点を使って分析する。
 - ① 問いを立てる:生活の中での気付きから社会の課題を発見する
(嶋本さんの講義・ワークショップを参考に)
 - ② 構想を描く:社会を変えるためのコアアイデアを作る
(石附さんの「5つの力」のうち、最低1つは取り入れる)
 - ③ 行動を創る:人々が参加したくなるような仕組みやアイデアを作る
(筧さん、大木さんの講義を参考に)
- A4で2枚以内(1500文字～2000字)
- 締め切り:8回目の授業に持参して、授業内で発表する。
 - やむを得ず欠席する場合は、事前メールで提出すること。(ワードで作成し、宛先:shoo.okada@hakuhodo.co.jpに送付)

課題レポートについて

- 必ず守る事

- ✓ 8回目の授業(11/26月曜日13:30-)に印刷して持参する(2ページの場合は両面印刷かホチキス留め)
- ✓ タイトルと3つの項目(問い、構想、行動)を入れる
- ✓ 引用元を示さないコピペは、0点になりますので気をつけて下さい。

- 高い評価を得るには

- ✓ 深い洞察、なるほどと思う構想、実行力がありそうで、かつ他には無いアイデア
- ✓ 読みやすい文章や、キャッチーな言葉

記述例

序章:このレポートでは、「〇〇〇」という社会課題を解決するための構想とアイデアについて提案する。

1. 問いを立てる:まず、私は、「〇〇〇」という日常生活の違和感に着目した。これは、「×××」という人間の心理によっておこっているのではないか。これは「△△△」という社会課題につながっている。

2. 構想を描く:次に、コアアイデアを考える5つの力のなかで「〇〇〇〇〇」を使って構想を立てる。

3. 行動を創る:最後に、構想を具現化して、人々が社会課題の解決に向けて動き出すための具体的な仕組みやアイデアについて記述する。

まとめ:以上のように、「〇〇〇」という社会課題を解決するために、「×××」という構想のもと、「△△△△」というアイデアを提案する。

記述例

序章:このレポートでは、「〇〇〇」
アイデアについて提案する。

第2回目・第3回目の「問いを立てる」で学んだ手口や情報を使いながら、社会課題を発見する

1. 問いを立てる:まず、私は、「〇〇〇」という日常生活の違和感に着目した。これは「×××」という人間の心理によっておこっているのではないか。これは「

第4回の石附さんの授業を参考にして下さい

2. 構想を描く:次に、コアアイデアを考える5「」を使って構想を立てる。

第5回・第6回の授業を参考にして下さい

3. 行動計画を作成:「」を具現化して、人々が社会課題の解決に向けて動き

レポート全体の概要を1～3行程度で書く

まとめ:以上のように、「〇〇〇」という社会課題を解決するために、「×××」という構想のもと、「△△△△」というアイデアを提案する。